



# 平成22年3月期 決算短信

平成22年4月28日  
上場取引所 東 大 名

上場会社名 株式会社 豊田自動織機  
コード番号 6201 URL <http://www.toyota-shokki.co.jp/>  
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 豊田 鐵郎  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 小河 俊文  
定時株主総会開催予定日 平成22年6月23日 配当支払開始予定日  
有価証券報告書提出予定日 平成22年6月23日

TEL 0566-22-2511  
平成22年6月24日

(百万円未満切捨て)

## 1. 22年3月期の連結業績(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期	1,377,769	△13.0	22,002	—	31,756	121.4	△26,273	—
21年3月期	1,584,252	△20.8	△6,621	—	14,343	△88.7	△32,767	—

  

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
22年3月期	△84.33	—	△2.6	1.3	1.6
21年3月期	△105.16	—	△2.8	0.5	△0.4

(参考) 持分法投資損益 22年3月期 744百万円 21年3月期 △3,130百万円

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期	2,589,246	1,104,929	40.8	3,390.02
21年3月期	2,327,432	977,670	40.0	2,987.16

(参考) 自己資本 22年3月期 1,056,230百万円 21年3月期 930,730百万円

### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
22年3月期	203,452	△36,855	△38,230	317,590
21年3月期	65,768	△114,217	120,971	188,011

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
21年3月期	—	30.00	—	10.00	40.00	12,463	—	1.1
22年3月期	—	10.00	—	20.00	30.00	9,347	—	0.9
23年3月期 (予想)	—	15.00	—	15.00	30.00		34.6	

## 3. 23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 連結累計期間	690,000	9.9	20,000	—	23,000	439.2	12,500	—	40.12
通期	1,400,000	1.6	45,000	104.5	50,000	57.4	27,000	—	86.66

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

新規 一社 (社名 ) 除外 一社 (社名 )

(2) 連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更)に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)詳細は、12ページ「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期 325,840,640株 21年3月期 325,840,640株

② 期末自己株式数 22年3月期 14,269,943株 21年3月期 14,263,027株

(注)期中平均株式数 22年3月期 311,573,341株 21年3月期 311,584,015株

(参考)個別業績の概要

1. 22年3月期の個別業績(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期	892,893	△5.0	18,394	—	26,308	29.0	17,362	—
21年3月期	940,008	△22.8	△9,780	—	20,387	△73.5	△2,705	—

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期	55.73	—
21年3月期	△8.68	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭	
22年3月期	2,161,479		1,051,752		48.6	3,370.13	
21年3月期	1,810,296		888,826		49.0	2,848.73	

(参考) 自己資本 22年3月期 1,050,032百万円 21年3月期 887,601百万円

2. 23年3月期の個別業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 累計期間	440,000	13.0	10,000	—	14,000	274.1	10,000	114.9	32.10
通期	880,000	△1.4	20,000	8.7	26,000	△1.2	18,000	3.7	57.77

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(業績予想について)

・上記業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、経済情勢・為替相場の変動等に関わるリスクや不確実性により、予想と大きく異なる可能性があります。

・為替レートにつきましては、1USドル90円、1ユーロ125円を前提としております。

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 経営成績

## (1) 経営成績に関する分析

当期の経済情勢を概観しますと、世界経済は、各国政府による景気刺激策の効果もあり、中国をはじめとしたアジア各国での景気回復の動きに加え、米国での緩やかな持ち直しや欧州での下げ止まりの動きが見られますものの、総じて深刻な状況が続きました。国内におきましても、輸出が緩やかに増加し、民間設備投資も下げ止まるなど、景気は着実に持ち直しの傾向にありますが、消費者物価の緩やかな下落に加え、依然として失業率が高水準にあるなど、引き続き厳しい状況が続きました。こうしたなかで、当社グループは、品質第一に徹してお客さまの信頼におこたえいたしますとともに、一昨年秋以降の急激な経営環境の悪化に対処すべく、組織的かつ迅速に緊急収益改善活動を進め、徹底的な固定費の削減に取り組んでまいりました。この結果、営業利益につきましては、昨年度の営業損失から本年度は営業黒字を計上することができました。

売上高につきましては、主に産業車両市場の低迷により、前期を2,065億円(13%)下回る1兆3,777億円となりました。これを主な事業の種類別セグメントについて見てみますと、次のとおりであります。

自動車業界におきましては、自動車買い替え支援策などの効果により、市場は緩やかに回復しつつあります。そのなかで、当部門の売上高は前期を224億円(3%)上回る7,783億円となりました。

このうち車両につきましては、ヴィッツ・マークXジオは減少しましたが、RAV4の増加により、売上高は前期を206億円(5%)上回る3,987億円となりました。エンジンにつきましては、主にAR型ガソリンエンジンが増加したことにより、売上高は前期を84億円(5%)上回る1,650億円となりました。カーエアコン用コンプレッサーにつきましては、自動車メーカーでの減産の影響などにより、売上高は前期を93億円(5%)下回る1,770億円となりました。

産業車両業界におきましては、一部の新興国を除き、市場が低迷する厳しい状況が続きました。そのなかで、主力のフォークリフトトラックにつきましては、グローバルでの販売活動を強力に推進してまいりましたが、販売台数が前期を下回る結果となりました。また、高所作業車の販売減少もあり、売上高は前期を2,080億円(33%)下回る4,316億円となりました。

物流業界におきましては、国内貨物輸送量は引き続き減少し、厳しい状況が続きました。そのなかで、当部門は集配金・売上金管理サービスは増加しましたが、主に自動車関連部品の運送事業が減少したことにより、売上高は前期を63億円(5%)下回る1,085億円となりました。

繊維機械業界におきましては、主要市場である中国において、一時の最悪期から需要が緩やかに回復しつつありますが、総じて厳しい状況が続きました。そのなかで、当部門は主にエアジェット織機が中国向けで減少したことにより、売上高は前期を87億円(29%)下回る208億円となりました。

利益につきましては、国内外で売上げは減少しましたものの、人件費や経費、設備投資などを中心に、グループの総力をあげて徹底的な構えのスリム化を推進したことにより、営業利益は220億円(前期は66億円の営業損失)、経常利益は前期を174億円(121%)上回る317億円となりました。また、当期純利益につきましては、産業車両の事業構造再編に伴う損失を、特別損失として計上したことなどから、262億円の損失(前期は327億円の損失)となりました。

今後の経済の見通しにつきましては、緩やかな持ち直しが続くと思われ、一方では、金融や雇用情勢の悪化などが懸念され、さらに、自動車買い替え支援策の反動や鉄鉱石、原油などの原材料価格の高騰など、不透明な要因も多く、企業を取り巻く状況は引き続き厳しいと予想されます。このような環境のなかで、当社グループといたしましては、緊急収益改善活動を継続し、より筋肉質で強靱な企業体質への変革を進めるとともに、将来を見据えた構造改革にも着手してまいります。具体的には、スリム化した会社の構えを維持するため、固定費削減の取り組みを継続するとともに、製品別の原価企画活動を強化し、製品競争力を向上させてまいります。また、市場の動向を絶えず注視し、機会を逃さず売上げの拡大に向けてさまざまな施策を打ってまいります。次期の見通しにつきましては、連結売上高 1兆4,000億円、営業利益 450億円、経常利益 500億円、当期純利益 270億円といたしました。部門別売上高では、自動車部門 7,450億円、産業車両部門 4,700億円などであります。

なお、為替レートにつきましては、1USドル90円、1ユーロ125円を前提としております。

## (2) 財政状態に関する分析

総資産につきましては、主に投資有価証券の時価評価額の増加により、前期末に比べ2,618億円増加し、2兆5,892億円となりました。また、純資産につきましても前期末に比べ1,273億円増加し、1兆1,049億円となりました。

キャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは、減価償却費を1,101億円、税金等調整前当期純損失を113億円計上したことなどにより、2,034億円の資金の増加となりました。前期の657億円の増加に比べ、1,377億円の増加となりました。また、投資活動によるキャッシュ・フローは、主に有形固定資産の取得に483億円を支出したことにより、368億円の資金の減少となりました。前期の1,142億円の減少に比べ、774億円の支出の減少となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、主に短期借入金の減少による支出が376億円あったことにより、382億円の資金の減少となりました。これらの増減に加え、換算差額、期首残高を合わせますと、当期末における現金及び現金同等物の残高は3,175億円となり、前期末に比べ1,295億円(69%)の増加となりました。

## (3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当期の配当は、昨年11月に中間配当金を1株につき10円とさせていただきましたが、期末配当金につきましては、業績および資金需要等を勘案し、1株につき20円とし、年間としては前期に比べ10円減少の1株につき30円とさせていただく予定であります。

## 2. 企業集団の状況

最近の有価証券報告書(平成21年6月19日提出)における「事業系統図(事業の内容)」および「関係会社の状況」から重要な変更がないため開示を省略しております。

### 3. 経営方針

#### (1) 会社の経営の基本方針

当社は、経営の基本方針を「基本理念」として掲げ、これを全員参加で誠実に実践することが企業価値の向上につながるものと考えております。その内容は次のとおりであります。

- ① 内外の法およびその精神を遵守し、公正で透明な企業活動を実践する
- ② 各国、各地域の文化や慣習を尊重し、経済・社会の発展に貢献する
- ③ 企業活動を通じて住みよい地球と豊かな社会づくりに取り組むとともに、クリーンで安全な優れた品質の商品を提供する
- ④ 時流に先んずる研究と新たな価値の創造に努め、お客さまに満足していただける商品・サービスを提供する
- ⑤ 労使相互信頼・自己責任を基本に、一人ひとりの個性と能力を伸ばし、全体の総合力が発揮できる活力ある企業風土をつくる

#### (2) 会社の利益配分に関する基本方針

当社は、株主の皆様を重要な経営方針として位置づけ、企業体質の充実・強化をはかりつつ、積極的な事業展開を推進し、企業価値の向上を目指しております。

この方針のもと、配当金につきましては、継続的に配当を行うよう努めるとともに、業績、資金需要および配当性向を勘案し、株主の皆様のご期待におこたえしていきたいと考えております。

内部留保資金につきましては、将来にわたる株主の皆様の利益確保に向けて、商品力の向上、国内外の生産販売体制の整備・増強、新規事業分野の展開に活用してまいります。

#### (3) 中長期的な会社の経営戦略

当社グループは、品質第一を基本に、環境・安全への対応と国際競争力の向上を中長期的な重要課題としてとらえ、お客さま目線に立った商品開発、先進技術開発を推進してまいります。具体的な取り組みといたしましては、3E（Environment, Ecology & Energy）をキーワードに、電動化や軽量化、省エネルギーなどに貢献する要素技術に磨きをかけ、それらを主力事業である自動車および産業車両の新商品に展開することで、事業の拡大をはかってまいります。特に今後成長が見込まれる新興国市場におきましては、現地のニーズに対応した商品企画・商品開発や市場ごとに最適なバリューチェーンの構築にスピードを上げて取り組んでまいります。

こうしたグローバルな連結経営を支えるために、自ら学び、自ら考え、自ら行動する自立した人材を育成するとともに、職場力の強化に努めてまいります。

さらに、安全第一はもとより、法令の遵守をはじめとしたコンプライアンスを徹底し、社会貢献活動へも積極的に参画するなど、広く社会の信頼にこたえ、企業価値の向上をはかるとともに、社会との調和ある成長を目指してまいります。

## 4. 【連結財務諸表】

## (1) 【連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成21年3月31日)	当連結会計年度 (平成22年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	169,743	287,965
受取手形及び売掛金	158,798	163,708
有価証券	58,838	71,391
商品及び製品	44,237	37,358
仕掛品	30,500	25,672
原材料及び貯蔵品	27,423	25,318
繰延税金資産	16,600	17,182
その他	64,632	47,307
貸倒引当金	△2,806	△3,103
流動資産合計	567,967	672,801
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	362,258	366,977
減価償却累計額	△180,043	△196,985
建物及び構築物(純額)	182,214	169,991
機械装置及び運搬具	777,352	781,683
減価償却累計額	△524,949	△569,604
機械装置及び運搬具(純額)	252,402	212,079
工具、器具及び備品	103,760	108,056
減価償却累計額	△78,162	△86,215
工具、器具及び備品(純額)	25,598	21,840
土地	110,078	119,517
建設仮勘定	18,970	8,547
有形固定資産合計	589,264	531,977
無形固定資産		
のれん	107,072	72,745
ソフトウェア	11,736	9,976
無形固定資産合計	118,809	82,722
投資その他の資産		
投資有価証券	907,524	1,162,685
長期貸付金	5,954	5,554
繰延税金資産	11,578	10,429
その他	126,534	123,278
貸倒引当金	△199	△202
投資その他の資産合計	1,051,391	1,301,744
固定資産合計	1,759,464	1,916,444
資産合計	2,327,432	2,589,246

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成21年3月31日)	当連結会計年度 (平成22年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	104,658	141,787
短期借入金	63,187	46,241
コマーシャル・ペーパー	26,356	9,575
1年内償還予定の社債	32,072	50,446
未払金	25,349	13,149
未払法人税等	7,570	15,014
繰延税金負債	249	316
役員賞与引当金	214	310
その他	154,720	158,100
流動負債合計	414,379	434,941
固定負債		
社債	231,501	231,401
長期借入金	285,340	299,208
リース債務	104,245	108,014
繰延税金負債	252,209	351,009
退職給付引当金	44,055	45,234
その他	18,029	14,507
固定負債合計	935,382	1,049,375
負債合計	1,349,762	1,484,316
純資産の部		
株主資本		
資本金	80,462	80,462
資本剰余金	106,180	106,179
利益剰余金	412,294	378,648
自己株式	△50,672	△50,689
株主資本合計	548,264	514,601
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	392,489	544,068
繰延ヘッジ損益	24	△9
為替換算調整勘定	△10,048	△2,430
評価・換算差額等合計	382,466	541,628
新株予約権	1,224	1,720
少数株主持分	45,715	46,978
純資産合計	977,670	1,104,929
負債純資産合計	2,327,432	2,589,246

## (2)【連結損益計算書】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)
売上高	1,584,252	1,377,769
売上原価	1,389,002	1,194,399
売上総利益	195,249	183,370
販売費及び一般管理費		
販売手数料	10,287	6,814
給料及び手当	75,426	64,716
退職給付費用	2,012	1,953
減価償却費	8,734	8,151
研究開発費	23,610	19,482
その他	81,800	60,248
販売費及び一般管理費合計	201,871	161,367
営業利益又は営業損失(△)	△6,621	22,002
営業外収益		
受取利息	12,677	10,804
受取配当金	37,781	15,297
有価証券売却益	498	135
持分法による投資利益	—	744
その他	8,356	7,413
営業外収益合計	59,312	34,395
営業外費用		
支払利息	19,770	17,847
固定資産除却損	4,131	1,257
持分法による投資損失	3,130	—
その他	11,314	5,535
営業外費用合計	38,346	24,641
経常利益	14,343	31,756
特別損失		
産業車両の事業構造再編に伴う損失	—	43,099
生産量減少に伴う固定資産の処分損	26,526	—
電子部品の一部生産中止に伴う損失	11,064	—
特別損失合計	37,591	43,099
税金等調整前当期純損失(△)	△23,247	△11,343
法人税、住民税及び事業税	8,248	13,320
法人税等調整額	8,240	△438
法人税等合計	16,488	12,882
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△6,968	2,048
当期純損失(△)	△32,767	△26,273

## (3)【連結株主資本等変動計算書】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)
<b>株主資本</b>		
資本金		
前期末残高	80,462	80,462
当期末残高	80,462	80,462
資本剰余金		
前期末残高	106,184	106,180
当期変動額		
自己株式の処分	△4	△0
当期変動額合計	△4	△0
当期末残高	106,180	106,179
利益剰余金		
前期末残高	466,780	412,294
在外子会社の会計処理の変更に伴う増減	△2,400	—
当期変動額		
剰余金の配当	△19,318	△6,231
連結子会社の増加に伴う減少高	—	△1,138
連結子会社の減少に伴う減少高	—	△1
当期純損失(△)	△32,767	△26,273
当期変動額合計	△52,086	△33,646
当期末残高	412,294	378,648
自己株式		
前期末残高	△50,644	△50,672
当期変動額		
自己株式の取得	△41	△18
自己株式の処分	12	1
当期変動額合計	△28	△16
当期末残高	△50,672	△50,689
株主資本合計		
前期末残高	602,783	548,264
在外子会社の会計処理の変更に伴う増減	△2,400	—
当期変動額		
剰余金の配当	△19,318	△6,231
連結子会社の増加に伴う減少高	—	△1,138
連結子会社の減少に伴う減少高	—	△1
当期純損失(△)	△32,767	△26,273
自己株式の取得	△41	△18
自己株式の処分	8	0
当期変動額合計	△52,118	△33,663
当期末残高	548,264	514,601
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	752,553	392,489
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△360,063	151,578
当期変動額合計	△360,063	151,578
当期末残高	392,489	544,068

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)
<b>繰延ヘッジ損益</b>		
前期末残高	140	24
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△115	△33
当期変動額合計	△115	△33
当期末残高	24	△9
<b>為替換算調整勘定</b>		
前期末残高	41,477	△10,048
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△51,525	7,618
当期変動額合計	△51,525	7,618
当期末残高	△10,048	△2,430
<b>評価・換算差額等合計</b>		
前期末残高	794,171	382,466
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△411,705	159,162
当期変動額合計	△411,705	159,162
当期末残高	382,466	541,628
<b>新株予約権</b>		
前期末残高	695	1,224
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	528	496
当期変動額合計	528	496
当期末残高	1,224	1,720
<b>少数株主持分</b>		
前期末残高	56,345	45,715
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△10,630	1,263
当期変動額合計	△10,630	1,263
当期末残高	45,715	46,978
<b>純資産合計</b>		
前期末残高	1,453,996	977,670
在外子会社の会計処理の変更に伴う増減	△2,400	—
当期変動額		
剰余金の配当	△19,318	△6,231
連結子会社の増加に伴う減少高	—	△1,138
連結子会社の減少に伴う減少高	—	△1
当期純損失 (△)	△32,767	△26,273
自己株式の取得	△41	△18
自己株式の処分	8	0
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△421,807	160,922
当期変動額合計	△473,926	127,259
当期末残高	977,670	1,104,929

## (4) 【連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純損失 (△)	△23,247	△11,343
減価償却費	125,543	110,119
減損損失	35,868	36,902
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1,207	84
受取利息及び受取配当金	△50,458	△26,101
支払利息	19,770	17,847
持分法による投資損益 (△は益)	3,130	△744
売上債権の増減額 (△は増加)	61,870	△777
たな卸資産の増減額 (△は増加)	3,939	17,334
仕入債務の増減額 (△は減少)	△93,949	36,164
その他	△8,141	7,372
小計	75,534	186,859
利息及び配当金の受取額	50,435	26,145
利息の支払額	△19,622	△17,976
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△40,577	8,424
営業活動によるキャッシュ・フロー	65,768	203,452
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△122,422	△48,312
有形固定資産の売却による収入	10,991	15,729
投資有価証券の取得による支出	△4,982	△3,927
投資有価証券の売却による収入	12,367	197
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△11	△781
貸付けによる支出	△4,465	△293
貸付金の回収による収入	5,126	2,003
その他	△10,820	△1,470
投資活動によるキャッシュ・フロー	△114,217	△36,855
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	6,947	△37,614
長期借入れによる収入	126,178	27,820
長期借入金の返済による支出	△10,420	△1,915
社債の発行による収入	39,399	50,000
社債の償還による支出	△20,000	△33,286
自己株式の取得による支出	△41	△18
配当金の支払額	△19,318	△6,231
少数株主への配当金の支払額	△1,310	△625
少数株主からの払込みによる収入	575	—
その他	△1,038	△36,359
財務活動によるキャッシュ・フロー	120,971	△38,230
現金及び現金同等物に係る換算差額	△5,795	1,211
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	66,727	129,578
現金及び現金同等物の期首残高	121,284	188,011
現金及び現金同等物の期末残高	188,011	317,590

(5) 【継続企業の前提に関する注記】

該当事項はありません。

(6) 【連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項】

(連結の範囲に関する事項)

連結子会社 159社

連結の範囲の変更があった会社は次のとおりです。

(新規 2社)

株式取得：ノース バーノン インダストリー(株)

カルマン キャスティング(株)

(除外 3社)

清算：アルトラン(株)

合併による消滅：物流企画東京(株)、エスケイイー(株)

なお、上記以外は、最近の有価証券報告書（平成21年6月19日提出）における記載から重要な変更がないため開示を省略しております。

(7) 【連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更】

(会計基準等の改正に伴う変更)

① 「工事契約に関する会計基準」の適用

当連結会計年度より、「工事契約に関する会計基準」（企業会計基準第15号 平成19年12月27日）および「工事契約に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日）を適用しております。

② 「退職給付に係る会計基準」の一部改正（その3）」の適用

当連結会計年度より、「退職給付に係る会計基準」の一部改正（その3）」（企業会計基準第19号 平成20年7月31日）を適用しております。

## (8) 【連結財務諸表に関する注記事項】

(セグメント情報)

## 1 事業の種類別セグメント情報

前連結会計年度(自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)

	自動車 (百万円)	産業車両 (百万円)	物流 (百万円)	繊維機械 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
I 売上高及び 営業損益								
売上高								
(1) 外部顧客に 対する売上高	755,924	639,656	114,825	29,556	44,289	1,584,252	—	1,584,252
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	18,465	3,931	6,927	46	21,531	50,902	△50,902	—
計	774,389	643,587	121,753	29,603	65,821	1,635,154	△50,902	1,584,252
営業費用	785,894	639,816	118,851	31,662	65,867	1,642,092	△51,218	1,590,874
営業利益又は 営業損失(△)	△11,504	3,770	2,901	△2,058	△46	△6,937	315	△6,621
II 資産、減価償却費 及び資本的支出								
資産	354,661	580,945	192,977	8,959	74,842	1,212,384	1,115,047	2,327,432
減価償却費	58,195	51,291	10,098	1,264	4,692	125,543	—	125,543
減損損失	25,194	514	—	—	10,159	35,868	—	35,868
資本的支出	64,268	57,083	14,543	606	2,269	138,770	—	138,770

(注) 1 事業区分は、製品の種類・性質により区分しております。

2 各事業区分の主要製品・サービス

自動車……………車両、エンジン、カーエアコン用コンプレッサー、鋳造品、電子機器

産業車両……………フォークリフト、ウェアハウス用機器、自動倉庫、高所作業車

物流……………陸上運送サービス、集配金・売上金管理サービス、情報保管管理・集配サービス

繊維機械……………織機、紡機

その他……………半導体パッケージ基板

3 資産のうち、「消去又は全社」の項目に含めた全社資産の主なものは、連結財務諸表提出会社の現金及び預金、有価証券および投資有価証券等であります。

当連結会計年度(自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)

	自動車 (百万円)	産業車両 (百万円)	物流 (百万円)	繊維機械 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
I 売上高及び 営業損益								
売上高								
(1) 外部顧客に 対する売上高	778,356	431,619	108,596	20,878	38,317	1,377,769	—	1,377,769
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	12,810	999	5,685	57	10,301	29,853	△29,853	—
計	791,166	432,618	114,282	20,936	48,619	1,407,623	△29,853	1,377,769
営業費用	767,503	442,168	108,987	22,772	44,647	1,386,080	△30,313	1,355,767
営業利益又は 営業損失(△)	23,663	△9,549	5,294	△1,836	3,971	21,542	459	22,002
II 資産、減価償却費 及び資本的支出								
資産	346,068	500,652	190,745	14,037	56,187	1,107,690	1,481,555	2,589,246
減価償却費	50,085	45,958	10,735	1,032	2,306	110,119	—	110,119
減損損失	—	36,902	—	—	—	36,902	—	36,902
資本的支出	14,984	29,908	6,963	72	1,104	53,033	—	53,033

(注) 1 事業区分は、製品の種類・性質により区分しております。

2 各事業区分の主要製品・サービス

自動車……………車両、エンジン、カーエアコン用コンプレッサー、鋳造品、電子機器

産業車両……………フォークリフト、ウェアハウス用機器、自動倉庫、高所作業車

物流……………陸上運送サービス、集配金・売上金管理サービス、情報保管管理・集配サービス

繊維機械……………織機、紡機

その他……………半導体パッケージ基板

3 資産のうち、「消去又は全社」の項目に含めた全社資産の主なものは、連結財務諸表提出会社の現金及び預金、有価証券および投資有価証券等であります。

## 2 所在地別セグメント情報

前連結会計年度(自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
I 売上高及び営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	1,066,635	193,884	272,108	51,624	1,584,252	—	1,584,252
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	93,389	1,875	6,087	6,139	107,491	△107,491	—
計	1,160,024	195,760	278,195	57,763	1,691,744	△107,491	1,584,252
営業費用	1,161,639	200,496	282,153	55,675	1,699,964	△109,089	1,590,874
営業利益又は 営業損失(△)	△1,614	△4,736	△3,957	2,087	△8,220	1,598	△6,621
II 資産	821,724	140,847	350,298	61,314	1,374,184	953,247	2,327,432

当連結会計年度(自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
I 売上高及び営業損益							
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	995,264	137,038	200,556	44,910	1,377,769	—	1,377,769
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	80,763	967	4,243	4,642	90,617	△90,617	—
計	1,076,027	138,005	204,800	49,552	1,468,386	△90,617	1,377,769
営業費用	1,046,048	139,480	211,932	46,992	1,444,454	△88,687	1,355,767
営業利益又は 営業損失(△)	29,979	△1,474	△7,131	2,560	23,932	△1,930	22,002
II 資産	787,274	127,491	296,827	69,895	1,281,489	1,307,757	2,589,246

## 3 海外売上高

前連結会計年度(自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)

	北米	欧州	その他	計
I 海外売上高(百万円)	192,678	302,812	130,503	625,994
II 連結売上高(百万円)				1,584,252
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	12.2	19.1	8.2	39.5

当連結会計年度(自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)

	北米	欧州	その他	計
I 海外売上高(百万円)	137,260	221,054	102,630	460,944
II 連結売上高(百万円)				1,377,769
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	10.0	16.0	7.5	33.5

(開示の省略)

リース取引、デリバティブ取引、ストック・オプション等に関する注記事項については、決算短信における開示の必要性が大きくないと考えられるため開示を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 5. 【個別財務諸表】

## (1) 【貸借対照表】

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成21年3月31日)	当事業年度 (平成22年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	92,965	203,644
受取手形	290	98
売掛金	71,254	89,588
有価証券	58,838	71,391
商品及び製品	1,664	2,152
仕掛品	19,410	17,006
原材料及び貯蔵品	7,076	6,639
前払費用	361	360
繰延税金資産	7,065	9,696
その他	37,440	31,913
貸倒引当金	△9	△28
流動資産合計	296,359	432,462
固定資産		
有形固定資産		
建物	192,203	192,309
減価償却累計額	△103,282	△109,931
建物（純額）	88,921	82,378
構築物	24,447	24,682
減価償却累計額	△13,676	△14,590
構築物（純額）	10,770	10,092
機械及び装置	435,699	431,932
減価償却累計額	△319,238	△340,500
機械及び装置（純額）	116,461	91,431
車両運搬具	4,483	3,875
減価償却累計額	△3,406	△3,208
車両運搬具（純額）	1,077	667
工具、器具及び備品	49,521	48,939
減価償却累計額	△40,606	△42,274
工具、器具及び備品（純額）	8,914	6,665
土地	66,986	76,637
建設仮勘定	13,619	4,884
有形固定資産合計	306,751	272,757
無形固定資産		
ソフトウェア	5,972	5,156
無形固定資産合計	5,972	5,156
投資その他の資産		
投資有価証券	270,656	396,136
関係会社株式	871,342	1,001,827
出資金	4,351	4,535
関係会社出資金	22,309	22,309
長期貸付金	2,087	1,617
従業員に対する長期貸付金	3,764	3,573
関係会社長期貸付金	19,798	16,933
長期前払費用	5,221	2,582
その他	1,758	1,686
貸倒引当金	△76	△99
投資その他の資産合計	1,201,212	1,451,102
固定資産合計	1,513,936	1,729,016
資産合計	1,810,296	2,161,479

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成21年3月31日)	当事業年度 (平成22年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	413	326
買掛金	66,465	110,008
1年内償還予定の社債	15,000	40,000
1年内返済予定の長期借入金	—	5,000
未払金	9,137	3,779
未払費用	26,256	28,842
未払法人税等	—	7,714
前受金	536	628
預り金	25,524	31,468
従業員預り金	23,056	22,410
役員賞与引当金	—	128
その他	89	146
流動負債合計	166,480	250,453
固定負債		
社債	217,992	227,993
長期借入金	265,000	260,000
繰延税金負債	246,629	346,642
退職給付引当金	23,748	23,060
その他	1,619	1,576
固定負債合計	754,989	859,272
負債合計	921,470	1,109,726
純資産の部		
株主資本		
資本金	80,462	80,462
資本剰余金		
資本準備金	101,766	101,766
その他資本剰余金	4,391	4,391
資本剰余金合計	106,158	106,157
利益剰余金		
利益準備金	17,004	17,004
その他利益剰余金		
特別償却準備金	611	434
固定資産圧縮積立金	234	229
別途積立金	280,000	280,000
繰越利益剰余金	61,472	72,786
利益剰余金合計	359,323	370,454
自己株式	△50,672	△50,689
株主資本合計	495,272	506,385
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	392,375	543,717
繰延ヘッジ損益	△45	△70
評価・換算差額等合計	392,329	543,646
新株予約権	1,224	1,720
純資産合計	888,826	1,051,752
負債純資産合計	1,810,296	2,161,479

## (2)【損益計算書】

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)	当事業年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)
売上高	940,008	892,893
売上原価		
製品期首たな卸高	4,734	1,664
当期製品製造原価	882,575	824,561
合計	887,309	826,226
他勘定振替高	67	55
製品期末たな卸高	1,664	2,152
売上原価合計	885,578	824,018
売上総利益	54,430	68,875
販売費及び一般管理費		
販売手数料	12,563	8,379
荷造運搬費	7,380	4,636
給料及び手当	11,016	10,396
退職給付費用	860	964
減価償却費	2,363	1,494
研究開発費	18,135	15,375
その他	11,891	9,234
販売費及び一般管理費合計	64,210	50,480
営業利益又は営業損失(△)	△9,780	18,394
営業外収益		
受取利息	629	945
受取配当金	40,797	16,276
有価証券売却益	432	133
固定資産賃貸料	2,659	2,772
その他	861	1,178
営業外収益合計	45,381	21,307
営業外費用		
支払利息	2,759	4,256
社債利息	3,294	4,195
減価償却費	1,323	1,031
有価証券評価損	205	—
固定資産除却損	2,766	751
その他	4,864	3,158
営業外費用合計	15,214	13,393
経常利益	20,387	26,308
特別損失		
関係会社株式評価損	—	3,192
生産量減少に伴う固定資産の処分損	10,493	—
電子部品の一部生産中止に伴う損失	5,177	—
特別損失合計	15,670	3,192
税引前当期純利益	4,716	23,115
法人税、住民税及び事業税	43	8,530
法人税等調整額	7,378	△2,777
法人税等合計	7,421	5,752
当期純利益又は当期純損失(△)	△2,705	17,362

## (3) 【株主資本等変動計算書】

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)	当事業年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)
<b>株主資本</b>		
<b>資本金</b>		
前期末残高	80,462	80,462
当期末残高	80,462	80,462
<b>資本剰余金</b>		
<b>資本準備金</b>		
前期末残高	101,766	101,766
当期末残高	101,766	101,766
<b>その他資本剰余金</b>		
前期末残高	4,396	4,391
当期変動額		
自己株式の処分	△4	△0
当期変動額合計	△4	△0
当期末残高	4,391	4,391
<b>資本剰余金合計</b>		
前期末残高	106,162	106,158
当期変動額		
自己株式の処分	△4	△0
当期変動額合計	△4	△0
当期末残高	106,158	106,157
<b>利益剰余金</b>		
<b>利益準備金</b>		
前期末残高	17,004	17,004
当期末残高	17,004	17,004
<b>その他利益剰余金</b>		
<b>特別償却準備金</b>		
前期末残高	708	611
当期変動額		
特別償却準備金の積立	109	—
特別償却準備金の取崩	△206	△177
当期変動額合計	△97	△177
当期末残高	611	434
<b>固定資産圧縮積立金</b>		
前期末残高	242	234
当期変動額		
固定資産圧縮積立金の取崩	△8	△4
当期変動額合計	△8	△4
当期末残高	234	229
<b>別途積立金</b>		
前期末残高	250,000	280,000
当期変動額		
別途積立金の積立	30,000	—
当期変動額合計	30,000	—
当期末残高	280,000	280,000

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)	当事業年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)
<b>繰越利益剰余金</b>		
前期末残高	113,391	61,472
当期変動額		
特別償却準備金の積立	△109	—
別途積立金の積立	△30,000	—
特別償却準備金の取崩	206	177
固定資産圧縮積立金の取崩	8	4
剰余金の配当	△19,318	△6,231
当期純利益又は当期純損失(△)	△2,705	17,362
当期変動額合計	△51,918	11,313
当期末残高	61,472	72,786
<b>利益剰余金合計</b>		
前期末残高	381,347	359,323
当期変動額		
特別償却準備金の積立	—	—
別途積立金の積立	—	—
特別償却準備金の取崩	—	—
固定資産圧縮積立金の取崩	—	—
剰余金の配当	△19,318	△6,231
当期純利益又は当期純損失(△)	△2,705	17,362
当期変動額合計	△22,023	11,131
当期末残高	359,323	370,454
<b>自己株式</b>		
前期末残高	△50,644	△50,672
当期変動額		
自己株式の取得	△41	△18
自己株式の処分	12	1
当期変動額合計	△28	△16
当期末残高	△50,672	△50,689
<b>株主資本合計</b>		
前期末残高	517,328	495,272
当期変動額		
剰余金の配当	△19,318	△6,231
当期純利益又は当期純損失(△)	△2,705	17,362
自己株式の取得	△41	△18
自己株式の処分	8	0
当期変動額合計	△22,056	11,113
当期末残高	495,272	506,385

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)	当事業年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	751,798	392,375
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△359,422	151,341
当期変動額合計	△359,422	151,341
当期末残高	392,375	543,717
繰延ヘッジ損益		
前期末残高	139	△45
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△185	△24
当期変動額合計	△185	△24
当期末残高	△45	△70
評価・換算差額等合計		
前期末残高	751,937	392,329
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△359,608	151,316
当期変動額合計	△359,608	151,316
当期末残高	392,329	543,646
新株予約権		
前期末残高	695	1,224
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	528	496
当期変動額合計	528	496
当期末残高	1,224	1,720
純資産合計		
前期末残高	1,269,962	888,826
当期変動額		
剰余金の配当	△19,318	△6,231
当期純利益又は当期純損失(△)	△2,705	17,362
自己株式の取得	△41	△18
自己株式の処分	8	0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△359,079	151,812
当期変動額合計	△381,136	162,926
当期末残高	888,826	1,051,752

(4) 【継続企業の前提に関する注記】

該当事項はありません。

6. 役員の異動

本日発表いたしました「代表取締役の異動および役員の異動に関するお知らせ」に記載のとおりです。